

第12回熊本市行政区画等審議会

日時：平成22年10月19日（火）午後2時～

場所：KKRホテル熊本 2階「五峯」

開会時間 午後 2時00分

終了時間 午後 3時50分

○出席委員等（24名）

会 長 桑 原 隆 広

副 会 長 上 野 眞 也

委員 坂田 誠二 江藤 正行 上村 恵一

牧 野 光 明 戸 内 敏 赤 星 香世子

崎 元 達 郎 林 美 貴 岩 永 則 勝

大澤一史 新立順子 高木徳文

堀 義 徳 南 景 子 村 上 一 也

森 日出輝 森 川 和 憲 米 村 昌 昭

小 嶋 一 誠 池 部 正 剛 喜 安 和 秀

祐 名 三佐男

○欠席委員等（４名） 植 村 米 子 大久保 太 郎 緒 方 孝 雄

德保尾中

第12回熊本市行政区画等審議会

日時：平成22年10月19日（火）午後2時～

場所：KKR ホテル熊本2階「五峯」

会 議 次 第

1 開 会

2 会 長 挨 拶

3 議 事

行政区の名称（区名）について

I．区名案募集の結果について

II．行政区の名称（区名）の選定方法等について

1．区名の候補の選定について

2．区名意向調査について

4 そ の 他

5 閉 会

開会 午後２：００

司会

それでは、定刻になりましたので、第１２回熊本市行政区画等審議会を始めさせていただきます。本日は、ご多忙の中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

ここで、本日配布しております資料の確認をさせていただきます。お手元に１枚もので「会次第」「席次表及び出席者名簿」と冊子で「審議会会議資料」別冊で「区名案一覧表」それから最後に「参考資料（上位１０案）」というものを用意しております。不足等がございましたら、事務局までお申し出ください。

ご確認ありがとうございました。それでは、お手元に配布いたしております会次第に従いまして、進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、会議に先立ちまして、桑原会長からご挨拶をお願いいたします。

桑原会長

皆さんこんにちは。第１２回目になりますけれども、熊本市行政区画等審議会を始めさせていただきます。

この審議会がスタートしましたのが、昨年の１１月２日ですので、ほぼ一年たったという事になります。この間、前半には区割とそれから区役所の位置におきまして、審議会としての考えをとりまとめさせていただきました。そして、後半の仕事として区の名前を付けるというのに取り組んでおります。

前回、７月２６日に区の名前について、幅広い提案、アイディアを募集しようということで、方向づけをしていただきまして、そして８月から９月にかけて、事務局の方で提案募集の作業を進めて頂きました。後ほど説明があると思いますが、全部で８，５９９件という大変たくさんの方からのご提案をいただくことができました。

最近政令市になった所と比較いたしますと、一番新しい政令市の相模原市ですとか、その前の岡山市よりは提案の数が多いということになっておりまして、少し前の静岡市とか浜松市とはほぼ同数です。それだけ多くの方にご協力いただいたということ。また、市外の方からも、あるいは小学校、中学校、高校の生徒さんからもご提案を頂きまして、幅広い案が頂けた事に、大変感謝しておりまして、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。

本日は、そうした形で集まりました案、８，５００を超える案につきまして、予め皆様のお手元に届けさせていただいておりますが、それを基に、これをそれぞれ５つの区ごとに、５つの候補を選定するという作業を行いたいと思っております。今後のスケジュールを考えますと、私としましては、出来ましたら今日の審議会、５つの候補を決めるというところまで行けたらと思っておりますが、皆さん方の忌憚のないご意見、皆さん方のお知恵をお借りできればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

司会

ありがとうございました。

それではこれより本日の議事に入りたいと思います。当審議会要綱第5条第1項の規定によりまして「会長が会議の議長となる」となっておりますので、ここからの進行を桑原会長をお願いいたします。

桑原会長

それでは始めさせていただきます。

審議に入ります前に、会議の成立につきまして、事務局からご報告をお願いいたします。

事務局

本日は、委員28名のうち、24名の委員の皆様にご出席をいただいております。従いまして、熊本市行政区画等審議会要綱第5条第2項の規定により、本日の会議が成立していることをご報告いたします。

桑原会長

ありがとうございました。本日の会議は成立しているということですので会議に入らせていただきます。お手元の会議次第にありますように、本日の議事「行政区の名称について」ということですが、議題が2つ準備されておりますので、順番に進めさせていただきます。

最初に「区名案募集の結果について」という事で事務局からご報告をお願いします。

事務局

事務局でございます。着座のまま報告させていただきます。まず、会議資料の1頁を開きいただきたいと思います。第11回の当審議会における審議をふまえて、9月6日から27日までの間に、熊本市区名募集実施要領によりまして、区名案の募集を実施いたしましたところでございます。この広報及び周知活動としましては、区名案の募集というチラシを、市政だより9月号と同時に、市内全戸（約31万戸）に配布致したところでございます。また、ここに記載しておりますとおり、市役所本庁舎をはじめ、市の各施設、並びに商店街や商工団体のご協力によりまして、百貨店ですとか総合病院等への周知を図ったところでございます。

応募のあった区名案の内容につきましては事前に配布した所でございます。その区名案の募集状況でございますけれども、会長のごあいさつにございましたとおり8,599件の応募をいただいたところでございます。

その中で、区名募集実施要領に基づきまして、算用数字、アルファベットでの区名案、

あるいは住所氏名の記載がないもの、更には個人の名前を書いていらっしゃるような、明らかに区名として相応しくないもの等、65件ございました。この取り扱いにつきまして、今回の審議会資料を、委員の皆様に事前送付する必要がありましたことから、事前に会長と御相談しまして、この65件につきましては、無効とさせていただいたところでございます。従いまして、有効数は8,534件でございます。

次に、応募方法別件数でございますけれども、(2)に記載されておりますけれども専用応募用紙6,106件、以下ここに記載のとおりでございます。また、会長のご挨拶にもありましたが、学校関係からもお応募を頂いております、小学校が9校、中学校、高校各1校から約600件の提案を頂いているところでございます。以上の結果をまとめましたものが、事前にお配りしました区名案応募集計でございます。

本日配布しております別冊をご覧いただきたいと存じます。1頁から40頁までに、各区ごとに応募数の多い順に並べさせていただいております。5つの区ごとに応募が多かったものは、方位が半数を占めておりまして、この方位にお城を加えました、いわゆる「城北」あるいは「城西」などという区名を加えますと、約7割を超えている所でございます。事前に配布しておりますので説明は省略させていただきます。

41頁をお開き頂きたいと存じます。41頁からは5区全てに応募あったものを応募の多い順に集計いたしましたもので右側に応募されたご意見など記載されております。

1番目の東、西、南、北、中央については「単純明快。わかりやすい。」等のご意見がございました。また、2番、4番、5番の方位に、お城を付けた応募案については「シンボルである熊本城を中心に。単純明快。」等のご意見がございました。

続きまして、参考資料に応募各区ごとのセットでは無く、応募が多かった順位を、ここに記載させて頂いております。まず各区左側の方に全体の応募数、右の方に居住区、そこにお住まいの方が応募された案ということで、提示させていただいておりますけれども、A区で申し上げますと、「北区(きたく・ほくく)」、次の「城北(じょうほく)」を「城北(おしろきた)」とふりがなをふってこられた方、あるいは「城北(じょうきた)」「城北(おしろきた)」と、ふりがなをふってこられた方もおられましたけれども、表記が同じであることから、同一に取り扱いをさせて頂いているところでございます。この中で、A区の全体で言いますと「植木」というものが6位に入っておりますけれども、A区にお住まいの方ではこの「植木区」じゃなくて、8番目でございますけれども、「清水区」というような応募が多かったところでございます。また、同じように2頁目のB区でございますけれども、やはり「西区(にしく)」あるいは「西区(せいく)」というのが一番でございましたけれども、8番は、全体で見ますと「春日区」というのが多かったわけでございますけれども、お住まいの方は10番の「白川区」というのをお選びになったということでございます。

続きまして、3頁4頁を開いていただきたいと思います。同じく中央のC区でございますけれども、これも1位が「中央(ちゅうおう)」あるいは「中央(なか)」と読ませる表

記、さらに2番目が「中（なか）」「中（ちゅう）」「中（ちゅうおう）」とふりがなをふってこられた方もおられました。この様に、上位2つは約63%ほどになりますけれども、方が上位であります。10位は、全体で見ますと「中城（ちゅうじょう）」あるいは「中城（なかじょう）」という区名の応募数が多かったわけでございますけれども、C区にお住まいの方は右側の方でございます8番に「城見区（しろみく）」というのが入ってきております。同じ様に、D区でございますけれども、D区の8番、9番、10番は全体で見ますと「肥後東」あるいは「江津」あるいは「東城」というものが入ってきておりますけれども、D区にお住まいの方は、8、9、10位でございますけれども「桜」、「緑」、「東部」というような区名が上位となっているところであります。

続きまして5頁6頁をお開き頂きたいと存じます。南のE区でございます。これも1位、2位は他の区と同様でございますが、10番目の「南部（なんぶ）」あるいは「南部（なんべ）」というのが、全体では多かったわけでございますけれども、E区にお住まいの方は、この7番目でございますが、「熊本城南（くまもとじょうなん）」という区名を選ばれた方が7人いらっしゃったという事で、上位になっております。

最後に6頁でございます。これは、市外の居住の方からの応募状況上位10案でございます。これもだいたい市内に居住の方と同様の傾向ですけれども、一点違いますのがC区の2位でございます。「銀杏区」というのがC区の2番目を占めているところであります。

以上ご説明を終わらせていただきます。

桑原会長

ありがとうございました。報告は以上です。

今、説明のあった中から、それぞれ5つの区から5つの候補を選ぶわけですが、候補を選ぶ議論はまだ置いときまして、今の説明について何かご質問がありましたらお願いします。

坂田委員

お聞きしますけど、例えばこの「熊」という形が最初についているものなんですが、例えば「熊北」とか「熊本北」という形のものもありますけれども、住所表示は「熊本市〇〇区～」となるのでしょうか？そこを説明していただかないと、宛先を言う中で「熊本市」は付くわけでしょ？そこはどうなんですか？

事務局

今、坂田委員さんがおっしゃいましたように、住居表示で言いますと、例えば市役所の「手取本町1番1号」でございますが、仮に「熊本中央区」となりますと「熊本市熊本中央区手取本町1番1号」という表記になります。北部でしたら、仮に「熊本北区」となりますと「熊本市熊本北区北部町何丁目」というような表記になると思います。

坂田委員

分かりました。

桑原会長

そうした簡潔さなり分かり易さなり、そういったこともご判断の一つのポイントかと思います。

他にご質問は何かありませんでしょうか？

(意見なし)

桑原会長

よろしいでしょうか？そういたしましたら次に議題の2番になりますけれども、「行政区の名称の選定方法等について」に移らせていただきたいと思います。

区名の候補の選定につきましては、事前に委員の皆様、区名案の応募の集計と、それから5区全部をセットで応募された方の結果につきまして、事務局から送らせていただきました。委員の皆様も、事前にお目通しを頂いたかなというふうに思いますが、議論に入ります前に、前回第11回の審議会で決定いたしました、区名の選定についての基本的な考え方（基本方針）、それから他の政令指定都市でどういうふうに区名の決定に至ったかという事につきまして、再度簡潔に説明していただいた方が、この後の円滑な進行につながるかと思いますので、事務局からご説明をお願いいたします。

事務局

会議資料の3頁をお開き頂きたいと思います。前回第11回の審議会において、ご決定頂きました区名の選定法でございますけれども、基本方針といたしまして、「区名案については広く募集を行い、その中からこの審議会において、区名候補を各区5つ選定し、さらに、選定した区名候補に対する市民の意向を把握する為の区名意向調査を行い、その結果を参考に区名案を選定する」とお決めいただいたところでございます。よって、本日は、今回応募いただいた中から、よろしければ区名候補を各区5つ選定して頂ければと思うところでございます。また、他都市の事例でございますが、同じく3頁に各市の選考状況につきまして記載させていただいております。

まず、さいたま市さんにおかれましては、応募上位3案は自動的に候補とされて、更に各区の特色を表した3案程度を、応募のあった中から、委員会の方で選定して、区名候補を4～6と各区でバラバラでございましたけれども、意向調査の候補とされているところでございます。

静岡市さんにおきましては、応募結果はあくまでも参考とされ、委員会の裁量といたし

まして応募のあった中から、総合的に3つを選んで意向調査に入られております。

続きまして、浜松市さんでございますけれども、浜松市さんは、応募上位3案は自動的に、それに加えて2案を委員会の方で選定されまして、区名候補とされております。

それから新潟市さんでございますけれども、基本的には応募上位を原則として、5つの区名候補を選ばれておりますけれども、新潟市さんの場合は、区名候補選定の段階で、区の一体感の醸成の観点から、旧市町村名は区名候補としないこととしてお決めになっております。

次に岡山市さんでございますけれども、岡山市さんは、応募上位5案を自動的に区名候補としております。ただ、1つの区におきまして、5位が同数であったために、1つの区だけは区名候補は6つとなっております。

相模原市さんは、応募上位を原則といたしまして、特定の地名を除いた各区5案を区名候補とされております。以上でございます。

桑原会長

ありがとうございます。説明は以上の通りでありまして、ただいまの選定方法の基本の方針に基づきまして、この後、5つの候補を選ぶという作業を進めさせていただきたいと思います。1つの区当り700種類を超えるたくさんの提案を頂いた訳であります。

まずは、委員の皆さんに結果をご覧くださいまして、それについてのご意見、ご感想でも結構ですので、お伺いできたらと思います。皆さんのご意見を頂きながら候補を選ぶ、集約の作業に移っていくことができたらと思います。どなたからでも結構ですのでお願いいたします。

他の政令指定都市における選定の手続きというのを、今事務局から説明して頂きました。応募の数が多かった上位3位までとか、あるいは上位にあるものを選ぶ一方で、そうでない特色のある案の中からも選ぶ、そのようなやり方が多いように思いますが、審議会でも前回、提案募集で何百票あるいは何千票を集めた案は、それなりに、数を評価しなければならないが、もう片方では、例え一票であってもキラリと光るものがあれば、それも同等に扱おうというご意見もありまして、皆さん方にお諮りして、そういう方向でいこうということで、ご了解いただいたわけではありますが。

林さん何か光るものがありましたでしょうか？

林委員

この区名案募集の時には、ここの資料にも書いてありますように「簡潔で親しみやすく、区の特徴を表す」という様に書いてあります。ところが、6月22日の市長のご挨拶の時には、「簡素で新しい区名で、かつ市民に愛着を持たれる区名、更に熊本市独自の区名」というご挨拶がありました。私は、それも考えて選定していくべきじゃなかろうか。検討していくべきじゃなかろうかと考えます。

桑原会長

市長の区名についての諮問の時には、そういったお話があったと私も記憶しております。そういった部分も受けて、2回にわたってこの審議会で審議して、それで今、事務局からも説明がありましたような「簡潔で親しみやすく、区の特徴を表す政令指定都市熊本市にふさわしい名称を選びます」という事で、皆さんの意思統一を頂いた訳であります。

林委員

なんとなく会長が言われたそのままなんですけれども、「市民に愛着を持たれる区名」とか「熊本市独自の」というお言葉があった所に、私は「どこにでもある区名」というのでは無いのも考慮していくべきではなかろうかと考えます。

桑原会長

はい、分かりました。他にいかがでしょうか？

上村さんどうぞ。

上村委員

選定の方法につきましては、前回も論議しましたので、一応の基準は皆さんも知っておられると思いますが、改めて選定の基準というか上位3位までは尊重するとか、そういった選定の方法というか、基準を確認しないと、バラバラな意見が出て、なかなかまとまりづらいと思います。

桑原会長

はい、そうですね。

700種類を超える提案がありましたので、この中からピックアップするというのは、ある意味で大変な作業だと私も思っておりました。で、先ほどちょっと申し上げましたように、片方では、非常にたくさんの数を集めた提案というのは、ある程度尊重しなければならないでしょう。もう片方で、さきほど申し上げましたけれども、特色のある提案というのも、よく見なければならないだろうと思いますので、私もそうした2つの観点から本日の仕事を進めていきたいと思っております。

具体的に「こんなやり方がいいのではないか」とか、あるいは「票数は少ないけどこういう案はとってもいいんじゃないかと思うんで、私は推薦する」というのがありましたらおっしゃって頂ければと思いますがいかがでしょうか？

桑原会長

はい、崎元さん。

崎元委員

5つ選ぶうちの2つについては、私最初は3つだと思ったんですけども、票数を見ると3位4位というのは非常に拮抗していきまして、そこで切るのもちょっとどうかなという気がしますので、上位2つの席は、およそ千票以上ということで、これについては、無条件で市民の意見という形での案として入れて、残り3席を、ここでこのデータを通じて選ぶというふうにしてはと思います。

まあ、3つを選ぶのも選び方があるかと思いますが、議長が言われるように、各区のキラリと光るという意味で、私はこれを推薦したいという推薦演説をされる方はしてですね、その後、投票をするというか、各人が「これを入れたい」というような案を投票して、多数で決めるというような手続きはどうかと思うのですが。

桑原会長

はい、ありがとうございました。崎元さんからは各区、上位の2つは群を抜いているから、まず候補者に選んで、残りの3つの席を、それぞれの区案700幾つあるの中から選んだらいかかと。それも委員さんの投票で選んではいかかとというご提案でしたが。

他に選考の方法について何かご意見のある方は。

はい、上野さん。

上野副会長

はい。私も崎元委員の提案に基本的に賛成なんですけど、最終的に5案の5区分、25個選ぶ際に、1位、2位の場合は、C区の場合は2つとも「中央（ちゅうおう）」になっているわけですよね。そういう場合は「中央（ちゅうおう）」はセットでというよりも、折角であれば、A区の所に5種類、B区の所にも同じ「中央（ちゅうおう）」が出なくて5種類入れた方が、それぞれ○をつけて頂く様になってますんで、選択肢が多くなっていいのではないかなという気がします。そうなりますと、セットのものや個別のもの、あるいは上位10の資料もいただきましたが、こういうものを見比べながら、例えばA区のトップ10で言いますと、上2つというのは前に出されてるものと一緒ですけども、それ以外に上位10がありますよね。こういうのを見ながら、先ほどおっしゃられたような基準でやられたらいかがでしょうか？

41頁の5区すべてに応募のあったものの内訳でいきますと、C区が第1位も第2位も「中央区（ちゅうおうく）」になってますよね。だから、そういう同じ名前がダブリで出ない方がいいのではないかなという提案です。あくまで選び方は。

桑原会長

参考資料で見て頂きますと、こちらが分かり易いのは、パーセントも入っているので分かり易いんですが、A区は、1位が「北（きた）」あるいは「北（ほく）」で3,800で48.6%。2位が「城北（じょうほく）」で千票を超えて24.8%ということで、3位以降と大きく差があります。B区も「西（にし）」と「城西（じょうせい）」で、それぞれ応募数が千票を超えて、構成比も二桁という23%になっています。それからC区を見て頂きますと、「中央（ちゅうおう）」が4,178、51%、「中区（なかく）」というのが898で、これは千にちょっと欠けますが、構成比は二桁になっています。D区も「東（ひがし）」「城東（じょうとう）」いずれも応募数が千票を超えており、構成比が二桁。E区も同じく「南（みなみ）」「城南（じょうなん）」で応募数が千票を超え、構成比が二桁ですので、この上位2つをとると、うまく多いのが入るようになると思うのですが。

上野副会長

先ほど、この上位10位を見て議論すれば、それで構わないと。セットの話で『「城北（じょうほく）」「城西（じょうせい）」「中央（ちゅうおう）」でしょ？』みたいな話に拘るとなるとですね、41頁のように拘りたくなるのもあるかもしれないので、そこは切り離して、こちらを中心にみていきましょうという形の方がよろしいかと。まあ同じことですけど。

桑原会長

そういうご意見ですが、いかがでしょうか？

赤星さん何か。

赤星委員

関連させた語句の流れを作るといいますか、上野副会長が疑問点としておっしゃられたのが出るんだなと思ったんですが、関連されないでいくと、こちらの参考資料の2位まででよろしいわけですね。だけど意見ですよ。どっちがいいか。

桑原会長

最終的には2回目の調査で市民に○をつけて貰います。その○を皆さん全体の表を見ながらどこに○をつけるかという所で、そういうご判断がある程度働くと思いますね。

更に、最終的にはこの審議会で調整できるように思います。

赤星委員

分かりました。

桑原会長

他にご意見ありませんか？はい、坂田さん

坂田委員

先ほどお訊ねしたんですけれど、結局「熊本市～区」という、例えば「熊北区」の場合で言うと「熊本市熊北」とか。また「熊」を付けるとか少しおかしくなるわけですね。だからあくまでも「熊本市」、語呂も大事じゃないですか。私は、先ほど会長も言われたけれど、1位、2位とかその辺は入れるべきだと思いますし、また、その中の後の部分で、「熊本市熊本～」それはちょっと語呂的にもおかしいし、その辺はパーセント的には、ある程度上にあるんですけど、現実にはちょっとおかしいかなという思いをしております。

桑原会長

はい、ありがとうございました。

仮に上位2位を選ぶとして、あと3つを選ぶ際に、そうした語呂とか、あるいは住所を書く場合の重複とか、そういうものも考えるべきだというご意見でした。

上位2位以外についての応援演説あるいは反対の演説、それはまた後で聞くという事にしまして、今何人かの委員さんから出ましたようなことで、参考資料のA区からE区までありますが、その上の二つは、まず候補者として採用するという事につきまして、皆さん方のご意向を伺いたいと思いますが。この上位2つについて採用に賛成の方挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい、ありがとうございました。

では、それぞれA区は「北（きた）」「城北（じょうほく）」、B区は「西（にし）」「城西（じょうせい）」、C区「中央（ちゅうおう）」「中（なか）」、D区「東（ひがし）」「城東（じょうとう）」、E区「南（みなみ）」「城南（じょうなん）」は採用という事にさせて頂きたいと思います。

ただし、私は今、「北（きた）」とか「西（にし）」とか申し上げましたが、応募された方の中で、違う読み方をふりがなとして付けられている方もいらっしゃるわけで、D区ですと「東（イースト）」という読み方を付けている方もいらっしゃいますが、この辺りはいかがでしょうか？数から言ったらどうなんですか？はい、どうぞ。

事務局

今、会長がおっしゃいました「東（イースト）」と読まれたのは、お一方でございます。

桑原会長

いや、それ以外も。

事務局

まず、北から言いますと「北（きた）」を「北（ほく）」と読ませた方はお二方でございます。それから「城北（じょうほく）」が1，943で「城北（しろきた）」が32。

桑原会長

はい、分かりました。それ以外の読み方で、数が凄く多かったものは何かありますか？「城西（じょうせい）」とか。

事務局

「城北（じょうほく）」を「城北（しろきた）」と読ませた方が32名でございます。それから「城西（じょうせい）」を「城西（じょうさい）」と読ませた方が244名でございます。それからあとは、全部一桁、5名以内でございます。その2つが特に多ございました。

桑原会長

はい、ありがとうございました。

「城北（じょうほく）」を「城北（しろきた）」というのが32名、「城西（じょうさい）」と読むのが244名ということで、それ以外は私が読み上げたような言い方ですね。

事務局

はい。

桑原会長

住所にルビは振らない訳ですが、決めておかなければとは思いますが、でも、「城西（じょうさい）」が少し数は多いんですが、「城西（じょうせい）」の方が7倍か8倍という事になりますので、これも皆さんご意見お伺いしたいんですが。

先ほど、私が読み上げました「北（きた）」「城北（じょうほく）」「西（にし）」「城西（じょうせい）」「中央（ちゅうおう）」「中（なか）」「東（ひがし）」「城東（じょうとう）」「南（みなみ）」「城南（じょうなん）」そういう読み方で候補者にするという事でご異議の有られる方はいらっしゃいますでしょうか？よろしいでしょうか？

（異議なし）

それでは、そういう読み方で候補者とするという事にさせて頂きたいと思います。

では、次の課題といたしまして、それぞれの区から、候補者を3つずつ選ぶという事になるかと思います。これはキラリと光るとか、これはなかなか面白いとか、あるいは、これはやめた方がいいと、そういうものがありましたらお願いいたします。坂田さんからは

先ほどお話があったようなことで、「熊本」の重複を避けるとか、あるいは「簡潔さ」とか、「語呂」とか、そういったことに配慮すべきだというご意見であったと思います。

他にいかがでしょうか？

はい、林さん。

林委員

区名の推薦演説をさせていただきます。区名の東西南北の頭に「肥後」を付けてあるのがいなと思いました。「肥後北」とか「肥後西」。

紛らわしい地名がある場合、例えば宮城県の「仙台」や「薩摩川内」と書いてあるように、地名の頭に、熊本であったら「肥後大津」とか「肥後いくら」「肥後西の村」とかそういうのがありました。同様に、紛らわしい場合「肥後」を付けてやって、地図で見たとき分かり易いというのがありました。

「肥後」は熊本の旧藩名で全体を表す総称でありますけれど、熊本の文化の独自性を表す用語としても扱われていて、「肥後象嵌」とか「肥後琵琶」とか「肥後桂」「肥後小結」「肥後狂句」「肥後六花」「肥後にわか」「肥後の守神」とか、挙げると幾つかあったんですけども、「肥後」が付いている事によって、地図で見ると「あ、ここなんだ」というのが分かり易いというのと、『私は「肥後北区」に住んでいるのよ』っていう電話でその時にあえて「熊本市」というのを付けなくても独自の名称に見えるので、肥後が付いてる「肥後北区」「肥後西区」「肥後東区」の区名を推薦します。

桑原会長

はい、ありがとうございます。

はい、上村さん。

上村委員

私も、「肥後」というのを方角の前に付けるといいというようなことで考えておりました。例えば「肥後北」「肥後西」「肥後中」「肥後東」「肥後南」、熊本市のこれからをピーアールをする為には、「肥後」という案を、昔の名前とってはあれですけど、これで発信するという事から「肥後」頭につけたらと思っております。

桑原会長

はい、ありがとうございます。

他にありませんでしょうか？

はい、上野さん。

上野副会長

昔から熊本市は、夏目漱石が「森の都」と言ったように、土地のイメージがある訳ですよ。地下水の豊富な「水の都」であつたりとか、そういうものを総称するようなイメージのものがやはり欲しいな。例えば、仙台でしたら「青葉」とかありますが、とりわけ真ん中の部分ですね。お城の所に格別の名前が無いもんですから、熊本全体を総称するようなイメージの言葉がつけばいいのではないかと思います。

桑原会長

具体的にこれがいいというものはありますか？

上野副会長

私は、昔熊本県の地名は「白川県」だったので「白川」だとか、例えば「水前寺」とか、全国に響き渡っています。「緑」というものもあるでしょうし、それから「銀杏城」といいますから「銀杏」というものもあるかもしれないと今思っております。

桑原会長

はい、ありがとうございました。

他にいかがでしょうか？

上村委員

「肥後」の字がですね。カタカナかひらがなにするか漢字にするかのご意見を伺いながら。

桑原会長

はい、ひらがなの「ひご」というのもあるんじゃないかと。

はい、米村さん。

米村委員

私はですね、築城400年もあった事だし、やはり熊本市のシンボルの「城」を入れてですね、「城北（じょうほく）」「城西（じょうせい）」「城南（じょうなん）」「城東（じょうとう）」と。真ん中のC区が、ちょっとパッとせん訳ですよ。ちょっとこれに「肥後中央」とか持ってくるのはいかがでしょうか？

桑原会長

はい、「熊本中央」というのは入ってますね。「肥後中央」というのは案としてはありましたか？

事務局

資料の１７頁にございますけれども、１４位で５３人の方が「肥後中央」というのを応募されております。

桑原会長

はい、ありがとうございました。

他にいかがでしょうか？

私は、立場上これがいいとはいわずらいのですが、この前新聞で、県から熊本市がいろんな事務の移譲を受けるという中で、江津湖は、河川も周辺の公園もみんな市で管理するという事ですので、「江津」というのもいいのかなと。「江津」とか「有明」とか「金峰」とかですね。そういうのもいいかなと。

他にいかがでしょうか？

はい、林さん

林委員

A区、B区、C区、D区、E区の、区の中に含まれるある特定の地名を入れると、そこから離れている人はあまり愛着を持てないような気がします。その地区に住んでらっしゃる方全体が均等に愛着を持てるという事も平等さがあると思います。

桑原会長

はい、ありがとうございました。

他にいかがでしょうか？「これをぜひ」というのがありましたら。他に応援演説あるいは反対の演説とか。

はい、どうぞ。

林委員

これは質問です。上位２位は、こちらの参考資料の上位１０案からピックアップされましたけれども、これ以外からでもいいのでしょうか。

桑原会長

限りません。もちろん全般から。

林委員

先ほど言わせていただきました「肥後」というのを頭に付けますと、C区にはですね「肥後」が１０案に入っておりませんでしたので。その場合は全体で。

桑原会長

はい、それで皆さんに、事前に資料を送らせていただいたので、その全体の中からピックアップしてもいいです。

他にご質問ご意見ありませんか？

はい、崎元さん

崎元委員

すいません質問です。D区に「託麻」というのが出てくるんですけども、「託麻」の地域の定義が難しいというか。D区のオーバーラップと言うか、一部なのか、ほぼ全域をカバーするのかというのは、どういうふうに理解したらよろしいでしょうか？

桑原会長

はい、それでは事務局。

事務局

はい、昭和40年代に旧飽託郡の「託麻村」を合併しまして、今、通常は、その旧「託麻村」の村域を通称「託麻」と呼んでおります。また「託麻ヶ原」という呼び名もございます。いわゆる「託麻」といいますと、旧飽託4町の「託麻村」というのが、現在では定着しているものと思われます。東部全体の広い範囲をさす言葉として「託麻ヶ原」あたりが使われております。

桑原会長

よろしいでしょうか？

崎元委員

旧「託麻村」と今のD区の関係は。

事務局

D区の北側の一部でございます。旧「託麻村」というのは。

崎元委員

ありがとうございます。

桑原会長

はい、他にいかがでしょうか？

そうしましたら、本日ご欠席の委員さんから、事前にペーパーでご意見を出して頂いているのが2件ありますので、それも皆さんに見て頂けたらと思いますが。コピーは？無い

ので読み上げてください。

事務局

本日ご欠席の緒方委員さんと植村委員さんから意見を頂いております。

まず、緒方委員さんからは『熊本城を中心として「城北（じょうほく）」「城西（じょうせい）」「城東（じょうとう）」「城南（じょうなん）」これを入れるという事で、C区につきましては「本丸」と「銀杏』というご意見を頂いております。

また、植村委員さんからは『「城」を付ける事も考えられますけれども、「城東区」の中に現在の「熊本市城東小学校」がないという様な事もございまして、東西南北でC区は「中区」がいいのではないかと』という様なご意見を頂いております。

以上でございます。

桑原会長

はい、「城東小」はC区の中にあると。

事務局

はい。

桑原会長

B区の中には無いという事ですね。

事務局

はい、そういう事でございます。

桑原会長

そういう事で、それも踏まえてご判断頂けたらと。

はい、他に何かご意見ありませんか？よろしいですか？

そうしましたら、それぞれの区ごとに700を超えるアイディアをご提案を頂いておりますが、これを1つ1つ議論して、その中から少しずつ絞っていくという作業は、ちょっと不可能ですので、委員さん方に各区ごとに「これがいい」と思われる区名案を、この別冊の区名一覧の中から3つ選んで頂きまして、投票して頂くという事で決めさせて頂きたいですがよろしいでしょうか？

はいどうぞ。

坂田委員

最初に5つを選ぶという事に決めたんですけど、あえて5つを選んで、市民の皆さん方

にまた選んでもらおうという事よりも、前の段階から離れますけど、今まで議論聞いてても、私は「3つぐらいでいいんじゃないかな？」という思いをしております。

桑原会長

ありがとうございます。

牧野委員

私も同感。3つぐらいでいいと思う。

桑原会長

前回決めたのと、もう1つは、市民の皆さんに提案してもらうにあたって、その実施要領で「皆さんから頂いた中から5つ選びます。」というふうにお伝えしてあるわけですね。募集要領の中で。従いまして、ここはちょっとご容赦頂けたらと思うんですけども。ここで3つという、ご提案頂いた8千何百名の皆様に申し訳ない事になりますので、ご理解をお願いしたいと思います。

はい、堀さん。

堀委員

5つの提案をするのに、書くのは2つ位でいいかなという事もあると思うんですよね。仮に、自分の提案は無いとなったら2つでもいいですか？やはり5つ書かねばならないですか？

桑原会長

投票する際にですね。あとは選ぶのが難しいというような事がありでしたら、3つ全部お書きにならなくてもいいと思いますが。

そんな事でよろしいでしょうかね？ただ、一応、皆さんには3つ投票して下さいという事でお願いしますが、ここは棄権とか、そういう事でございましたら、それはそれでよろしいかと。

他にありませんか？よろしいですか？

それでは、事務局の方で皆さんに投票して頂く用紙を準備して頂いたでしょうか？

事務局

はい、準備しております。ただ、一応書く欄が5つございますので、3つでお願いいたします。

桑原会長

はい。ちょっと見せてください。

事務局

用紙は5つ書く欄がございますけれども、2つにつきましては、最初のご議論で東西南北と「城東（じょうとう）」「城西（じょうせい）」でお決め頂いておりますので、ただ今からお配りします用紙に、お決め頂いた2つ以外で、3つそれぞれの区の区名をお書き頂けたらと思います。

桑原会長

それでは、上から3番目まで書いて下さい。4、5は無ということで、それから堀さんが言われたとおり、私はもう2つしかありませんということでしたら棄権という事で。

これは記名投票ですか？

事務局

一応、お名前を記入する欄は用意してございますが。

桑原会長

無記名のほうがよろしいですか？

はい。じゃあ無記名にさせていただきます。

それでは、3時10分に回収させていただきます。

事務局

よろしければ、ふりがなの方もご記入いただきたいと思います。

桑原会長

読みかたについては、また調整させていただきます。

（投票）

桑原会長

はい、それでは皆さんに投票いただいたようでございますので、この後、集計作業に入りますけれども、少し作業に時間が掛かりますので、事務局は15分程時間を下さいと言っておりますから、25分まで休憩にさせていただきますと思います。集計の立ち会いは、私と上野副会長でやらさせていただきます。それでは25分まで休憩にいたします。

（集計作業）

桑原会長

今、コピーを取りに行きましたので間もなく皆さんに結果をお配りいたします。

(集計結果を配布)

桑原会長

それでは、事務局から、投票して頂きました結果報告をお願いします。

事務局

はい、会長、副会長立会いのもと、集計をさせて頂きましたけれども、5つ全てに投票されている方がおられましたので、それは1、2、3を取らせて頂きました。

それと、既にご決定頂いておりました「東西南北」あるいは「城東（じょうとう）」「城西（じょうせい）」という区名を書いていらっしゃる方もおられました。これは集計には入れておりますけれども、お手元の表（集計結果）には入れておりません。それでは、結果をご報告申し上げます。

手元にお配りしましたA区でございますけれども、「肥後北」という票が14で一番多ございました。続きまして「武蔵」9、「緑」6、「清水」5、「田原坂」3票でございました。B区につきましては「肥後西」が13、「有明」が11、「金峰」が8、「港」が4、「熊本西」が2でございました。C区が「銀杏」が12、「城央」が7、「白川」が6、「肥後中央」も同数の6でございます。「本丸」が4、「城見」が4、でございます。D区につきましては、「肥後東」が13、「託麻」が7、「江津」が5、「水前寺」が3、「熊本東」が3でございます。E区につきましては、「肥後南」が15、「緑川」が9、「緑」が6、「熊本南」が4、「川尻」と「南城」が同数の3でございました。

以上でございます。

桑原会長

はい、ありがとうございます。

先ほど、最初に各区2つ投票数が大変多かったものについては、候補として決めさせていただきました。皆様方の投票で、残りの3つを選ぶという事で、お手元の様な結果になった訳です。

この中で、C区だけ第3位の「白川」が6「肥後中央」も6となっております。従いまして、5つで区の意向調査を行うという事で方針を決めておりますので、この「白川」と「肥後中央」のいずれかという事で、候補を決めたいと思いますが、よろしいでしょうか？

はい、そういたしましたら、これはもう挙手でお願いできたらと思います。

「白川」にご賛成の方挙手をお願いします。

(挙手)

事務局

11名の方が今手を挙げられました。

桑原会長

それでは「肥後中央」にご賛成の方。

(挙手)

事務局

11名です。同数です。

桑原会長

はい、ではおろして頂いて。

設置要綱では「議事は出席した委員の過半数をもって決し、同数の場合会長が決める」という事になっております。

私は、さっき上野委員さんからもご意見がありましたが、「白川」っていうのが川もありますけども、熊本の古い地名でもあって、明治維新の直後は相良藩を除くこっちの方は、「白川県」という事にもなっておりましたので、「白川」に賛成したいと思っております。

よろしいでしょうか？

それでは、この3つと、先ほどの2つを合わせて、この審議会の決定とさせて頂きたいと思いますが、よろしいでしょうか？

はい、それではそのように決定させて頂きます。

それでは議事の2番目の2、この後行います、5つの候補を基にした区名の意向調査につきまして、事務局からまず、意向調査のやり方についてのご説明をお願いいたします。

はい、平塚事務局長。

事務局

会議資料の5頁をお開き頂きたいと思います。前回の審議会で、ご決定いただきました実施要領でございます。本日決定されました区名の候補につきましては、この実施要領に基づきまして、市民の皆様の意向調査を行いたいと考えております。

まず、募集期間でございますけれども、12月中の3週間程度を予定とさせて頂きたいと考えております。募集の応募上の注意、記載事項等につきましては、この記載のとおりでございますが、第1段階の区名案募集とは違うところがございます。そののみご説明し

たいと思います。

募集対象者は、今回、熊本市民に限らせて頂きたいと考えております。応募上の注意で、区名の募集は「同じ区名で無ければ何通応募しても可」とさせて頂きましたけれども、今回につきましては、「お一人様1通に限る」とさせて頂きたいと考えております。なお、区名、ご住所、ご氏名の記入されていないものは、無効として取り扱わせて頂きたいと思えます。これは前回と同様でございます。応募の方法につきましては、前回と同様、専用の応募用紙により郵送。これは、12月の市政だよりと合わせまして、市内全戸に配布したいと考えております。その他、ポスター等市内の各所に貼りますと共に、前回同様、各機関に協力を依頼しまして、幅広く意向調査を実施してまいりたいと考えております。

以上でございます。

桑原会長

はい、ありがとうございました。

2段階目の調査は、まず「熊本市にお住まいの方に限って調査をする」という事が、前回と違います。それと6頁に応募用紙の例が書いてありますが、これは記号式と言いますか、○を書き込むという事ですね。

事務局

はい、そうでございます。

桑原会長

そういう形で意向調査第2段階の調査を行いたいという事です。この手順で進めたいと思いますがよろしいでしょうか？

はいどうぞ。林委員。

林委員

はい。前回のこの応募用紙が書いてあるチラシで、感じた事なんですけど、このチラシなんですけれども、はがきの部分を切り取って投かんするようになってます。ここの部分のみ、裏表を逆面にして頂くと記入しやすいかと思いました。先に切り取れば問題ないじゃないかとの意見もあると思いますが、これ書いていて、ここの部分のみ裏面だと便利だなと眺めてる時に。いかがでしょうか？

事務局

今、林委員のおっしゃったように裏表逆に印刷したいと考えております。

桑原会長

そうした事でお願いします。

他にいかがでしょうか？

よろしいでしょうか？はい、崎元さん。

崎元委員

意向調査の時の区名の候補の書き順なんですけれども、今、5頁に説明がありまして、4頁に候補の選定というのがありますね。我々の資料として、A B C D Eがあって候補1から5までありますが、このような表で○をつけるという感じなんですかね？

桑原会長

そうですね、6頁に具体的な1つの例がありますが、A区の最初には、さっきの「北」が来るんでしょうかね？その次に、A区では「城北」というのが来て、「肥後北」「武蔵」「緑」の順番で。

はい、牧野さん。

牧野委員

専用応募用紙の中にAからEまで載っていますが、さっきの候補の1位が頭に来るんですかね？それとも順序はバラバラにしてするのですか？

桑原会長

今、崎元委員さんにもお答えしましたが、A区の「あい」と書いてある所に「北」っていうのが来ます。B区の「かきく」と書いてある所には「西」っていうのが来るというふうに、ここにはずらっと並ぶと。A区の「うえお」の所には「城北」が来てまたずらっと並ぶという。で3列目からは今の順番で行きます。という事にさせて頂きたいと思います。

他にいかがでしょうか？

全体を通してご意見とかありませんか？はい。

崎元委員

これは決まったことなんでいいと思いますが、今並べてみますとA区の候補とE区の候補に「緑」が入ってくるということで。これは確認という事で。もう決まったことなのですが。

桑原会長

はい、これはまず、市民の方に投票いただいて、それを受けて、ここで決めることとなります。他の市でも幾つか同じものが候補に挙げた所がありますので、あとはそういう事で決めていきたいと思います。

他にいかがでしょうか？よろしいでしょうか？

事務局から何かありますか？

事務局

はい、意向調査のチラシやポスター等につきましては、会長、副会長にご相談して、作成したいと考えております。なお、次回、第13回の審議会につきましては、未定でございますので、後日連絡させて頂きたいと考えております。

桑原会長

はい、よろしいですか？

はい、以上を持ちまして本日の審議会を終了させていただきます。審議へのご協力ありがとうございました。

終了 午後3：50